

「がん対策における進捗管理指標の策定と
計測システムの確立に関する研究」
調査に関する資料

別添資料 1. 患者体験調査調査票見本

P.2 ~

別添資料 2. 指標に関して新たに現況報告書に追加された項目

P.20 ~

別添資料 3. 患者体験調査施設参加状況（12月8日時点） P.22 ~

見本 11.14

患者体験調査のお願い

～がん医療の改善のために、あなたの意見が必要です～

注：当調査はがんではない方にもお願ひしております。以下をお読み下さい。

平成 19 年にがん対策基本法が成立し、厚生労働省を中心として様々ながん対策のための活動が行われてきました。それから 7 年がたち、これまでの活動が効果をあげているのか、方向を修正すべきか、といったことも考えて行くために評価を行う時期に来ています。

がん対策の評価は患者さんの体験をお聞きすることなくしては決して成り立ちません。そこで、国立がん研究センター研究班では厚生労働省から依頼を受け、全国各地域でのがん診療の中心として指定されているがん診療連携拠点病院の中から、無作為に選ばれた施設を平成 24 年に受診された患者さんを対象に調査をお願いすることにいたしました。尚、医療全体の中でがん対策を評価するためには、がんの患者さん以外の方との比較も重要ですので、対象施設を受診された、がん以外の疾患で受診された方についても同時に調査の協力をお願いしております。今回、あなたの受診された施設が選ばれ、その協力のもと調査用紙をお送りしました。大変お手数ですが、どうかご協力の程お願いします。

このアンケートの結果は、国の政策で、必要なところに重点的に対策を講じるなどのために活用されると共に、集計結果は各病院へ返却して今後の診療の向上に役立てていただく所存です。是非、率直なご意見をお願いいたします。

アンケートの回答は任意であり、回答しないことで不利益が生じることはありません。施設毎に集計が必要になることから、施設名を回答用紙に付けておりますが、回答から個人を特定したり、調査の目的以外に使用されたりすることは一切ありません。

お手数をおかけして大変恐縮ですが、ご記入の上〇月〇日までに返信用封筒を使って郵便ポストへ投函していただきますようお願い申し上げます。

厚生労働科学研究費補助金がん政策研究事業

「がん対策における進歩管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究」

代表者：（独）国立がん研究センターがん対策情報センター長 若尾文彦



見本 11.14

ご記入についてのお願い

- ◆ アンケートは、患者さんご自身（封筒の宛名の方）についてお伺いするものです。
- ◆ ご高齢・病状などにより、患者さんご本人にご記入いただくことが困難な場合は、ご家族や代理の方がご記入ください。ただし、特に指定の無い限り、患者さんご本人についてご記入をお願い致します。
- ◆ アンケートの宛名の患者さんが亡くなられている場合でも、患者さんご本人の体験について代理の方が可能な範囲でご回答ください。
- ◆ 設問の回答は、直接この調査票の該当する項目に、鉛筆またはボールペンで○を付けください。

【調査票の返送先】

ご記入後は、この調査票を同封の返送用封筒に入れ、平成 26 年〇〇月〇〇日
(○)までにポストへ投函してください。切手は不要です。調査票、及び返送用封筒に住所・氏名を記入する必要はございません。

【この調査に関するお問い合わせ先】

厚生労働省研究班「患者体験調査」事務局（国立がん研究センター内）

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL: 03-3542-2511 (内線 2032)

(C1 頁) 今すぐお手元にいる人間との会話の調査 上段

人本基盤 上

（C1 頁）お手元にいる人間との会話の調査（会話〇〇人本基盤）下段 人本 基盤

<以下は又書類でJC式の会話の調査>

(C1 頁) 今すぐお手元にいる人間との会話 上段

基盤 上

（C1 頁）お手元にいる人間との会話の調査 上段

患者体験調査 アンケート用紙

こちらのアンケートの冊子を返信用封筒に入れ、そのままポストにご投函ください。
調査票、及び返送用封筒に住所・氏名を記入する必要はございません。



問1. 封筒の宛名の方からみて記入者はどなたでしょうか？（○は1つ）

1. 患者本人
2. 本人以外（患者さんとの関係：_____）

<封筒の宛名の方についてお答え下さい>

問2. 患者さんの性別をお答えください。（○は1つ）

1. 男性 2. 女性

問3. 患者さんの生まれた年をお答えください。（元号1つに○を付け、何年かをお答えください）

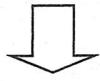
- [1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成] _____年

問4. 患者さんはがんと診断されたことがありますか？（○は1つ）

1. ない
2. ある

がんと診断されたことが

ある方。

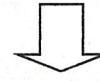


問5～45

をお答えください。

がんと診断されたことが

ない方。



問46～64

をお答えください。

がんと診断されたことがある方へ伺います。

問5～45をお答えください。

<がんと診断されてから治療およびその後について伺います。>

何度かがんにかかった方は、直近に診断されたがんについてお答え下さい。

問5. なんらかの症状や検診で異常があつて病院・診療所を受診した日から、医師からがんと説明（確定診断）されるまで、どのくらいの期間がありましたか？（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 2週間未満 | 2. 2週間以上1ヶ月未満 |
| 3. 1ヶ月以上3ヶ月未満 | 4. 3ヶ月以上6ヶ月未満 |
| 5. 6ヶ月以上 | 9. わからない |

問6. がんと診断されてからこれまで受けたがんへの治療すべてに○をお付けください。（複数選択可）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 手術 | 2. 内視鏡治療 |
| 3. 化学療法（抗がん剤） | 4. ホルモン療法 |
| 5. 放射線治療 | 6. 治療をしていない |
| 7. その他 () | 9. わからない |

問7. 問6でお答えの治療のうち、最初に受けられたがんへの治療はどれですか？（○は1つ）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 手術 | 2. 内視鏡治療 |
| 3. 化学療法（抗がん剤） | 4. ホルモン療法 |
| 5. 放射線治療 | 6. 治療をしていない |
| 7. その他 () | 9. わからない |

問8. 医師からがんと説明（確定診断）されてから、最初の治療（問7で回答した治療）が始まるまで、おおよそどのくらいの期間がありましたか？（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 2週間未満 | 2. 2週間以上1ヶ月未満 |
| 3. 1ヶ月以上3ヶ月未満 | 4. 3ヶ月以上6ヶ月未満 |
| 5. 6ヶ月以上 | 6. 治療後に診断された |
| 9. わからない・治療なし | |

見本 11.14

問9. 「がんの治療」を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは、治療について、あなたが欲しいと思った情報を提供しましたか？（「がんの治療」には治療しないという方針も含みます。）（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| 1. 十分提供した | 2. ある程度提供した | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり提供しなかった | 5. まったく提供しなかった | 9. 情報を欲しいと思わなかった |

問10. がんの治療を決めるまでの間、あなたが欲しいと思った情報を得ることができましたか？情報源はいません（書籍・インターネットを含む）（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| 1. 十分得られた | 2. ある程度得られた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られなかった | 5. まったく得られなかった | 9. 入院・退院無し／わからない |

問11. がんの治療が始まる前に、ほかの医師の意見を聞くセカンドオピニオンをうけられることについて担当医から説明はありましたか？（○は1つ）

- | | | |
|-----------------|---------------------------------------|--|
| 1. 説明があった | 2. 説明はなかったが、自分や家族からセカンドオピニオンについて質問をした | 3. 説明はなく、自分や家族からもセカンドオピニオンについて質問をしなかった |
| 9. わからない／覚えていない | | |

問12. がんの診断から治療開始までの状況を総合的にふりかえって、ご自身が納得いく治療を選択することができたと思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

問13. 最初の治療をうけて退院する前に、その後の生活上の留意点について（食事の摂取方法や禁止事項、注意すべき症状など）入院していた医療機関から情報を得られましたか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| 1. 十分得られた | 2. ある程度得られた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られなかった | 5. まったく得られなかった | 9. 入院・退院無し／わからない |

問14. 病院から診療所・在宅医療（看護も含む）へ移った際、病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションへ円滑に引き継がれたと思いましたか？（○は1つ）

- | | | |
|-------------------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |
| 6. 退院後、診療所・在宅医療は利用していない | | 9. わからない |

次へ

見本 11.14

問 15、問 16 に関してはがんと診断された時、40 歳未満だった方のみお答えください。

がんの治療の中には、一部、「子どもができるかどうか」に影響を与えるものがあります。以下はそれらの説明に関する質問です。他の質問と同様男性の方も、女性の方もお答え下さい。

(40 歳という年齢はアンケート上の区切りを示したもので、医学的な意味はありません。)

問15. 最初のがんの治療が開始される前に、その治療による不妊への影響について、医師から説明を受けましたか？（○は 1 つ）

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 不妊への影響がある、という説明を受けた | → 問 16 へ |
| 2. 不妊への影響はない、という説明を受けた | → 問 17 へ |
| 3. 説明はなかった | → 問 17 へ |
| 9. わからない | → 問 17 へ |

問16. 【問 15 で 1（影響がある、という説明を受けた）と答えた方のみお答えください】

がん治療により不妊になる可能性があることについて、それを予防する、あるいは妊娠する能力を温存するための具体的方法を医師から説明されましたか？（○は 1 つ）

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 1. 予防・温存の具体的な方法を説明された | → 問 16 へ |
| 2. 予防・温存の具体的な方法はないと言われた | → 問 17 へ |
| 3. 予防・温存の具体的な方法については説明を受けなかった | → 問 17 へ |
| 9. わからない | → 問 17 へ |

ここから全ての方に伺います。

アンケートの宛名である患者さんご本人についてお答えください。

〈がんの診断からこれまでの経過、全般について伺います〉

問17. あなたが最初の治療を受けた病院では、診断・治療に関わる医師、看護師、他の医療スタッフは、皆、あなたから見て十分に連携していたと思いますか？（○は 1 つ）

- | | | |
|-----------------|------------------|--------------|
| 1. よく連携していた | 2. ある程度連携していた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり連携していなかった | 5. まったく連携していなかった | 9. わからない |

問18. あなたがこれまで治療を受ける中で、医療スタッフから治療スケジュールの見通しに関する情報は得られましたか？（○は 1 つ）

- | | | |
|---------------|----------------|---------------|
| 1. 十分得られた | 2. ある程度得られた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られなかった | 5. まったく得られなかった | 9. 治療無し/わからない |

次へ

見本 11.14

問19. あなたがこれまで治療を受ける中で、医療スタッフから退院後の生活の見通しに関する情報は得られましたか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| 1. 十分得られた | 2. ある程度得られた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られなかった | 5. まったく得られなかった | 9. 入院・退院無し/わからない |

問20. 治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したことがありますか？（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問21. 【問20で1（ある）と答えた方のみお答えください】

治療負担の問題が無ければうけたであろう治療は以下のどれでしょうか？（○は1つ）

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 公的医療保険外の治療（先進医療を含む） | 2. 公的医療保険内の治療 |
| 9. わからない | |

問22. がんの最初の治療（手術、化学療法、放射線療法など、経過観察も含む）のための通院にかかる交通費は、往復でおおよそどのくらいの費用ですか？最初の治療を複数の病院で受けられた場合、最も遠方の病院に通院された際の往復の交通費をお答えください。自動車やバイクを利用された場合は駐車代を含めた額をお答えください。（○は1つ）

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 0円（歩行や自転車などのため、交通費はかかっていない） | |
| 2. 1円以上～2000円未満 | 3. 2000円以上～5000円未満 |
| 4. 5000円以上～1万円未満 | 5. 1万円以上～2万円未満 |
| 6. 2万円以上 | 9. わからない |

問23. がんと診断されたとき、病気のことや療養生活に関する様々な疑問について相談できる場がありましたか？（○は1つ）

- | | | |
|--------|---------|----------------|
| 1. あった | 2. なかった | 9. 相談を必要としなかった |
|--------|---------|----------------|

＜がんの診断・治療とお仕事の関係について伺います＞

何度もがんにかかった方は、最初にがんと診断されたときのことをお答え下さい。

問24. がんと診断された時、収入のある仕事をしていましたか。（○は1つ）

- | | |
|------------------------|--------|
| 1. はい、収入のある仕事をしていた | → 問25へ |
| 2. いいえ、収入のある仕事をしていなかった | → 問29へ |

次へ

見本 11.14

問25. 【問 24 で 1(がんと診断された時、収入のある仕事をしていた) と答えた方のみお答えください】
そのとき働いていた職場や仕事上の関係者にがんと診断されたことを話しましたか。 (○は 1 つ)

- 1. 関係者に広く話した
- 2. 一部の関係者のみに限定して話した
- 3. 話さなかった

問26. がんの治療中に、治療と仕事を両方続けられるような支援または配慮を職場や仕事上の関係者から受けましたか？ (○は 1 つ)

- 1. そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 9. わからない

問27. がんで初めて治療・療養した時、一定期間仕事を休みましたか？ また、その後復職・復帰しましたか？ (○は 1 つ)

- 1. 休まなかった
- 2. 現在まで継続して休んでいる
- 3. 一定期間休み、その後、復職・復帰した
- 4. 一定期間休み、その後、復職・復帰せずに退職・廃業した
- 5. 休んだあと退職・廃業した
- 6. 一定期間休まずに、退職・廃業した
- 7. その他 ()

問28. がん治療・療養のための退職・廃業の有無と、現在の仕事の状況について、あてはまるものをお答え下さい。 (○は 1 つ)

- 1. 退職・廃業したことはない (休職・休業中を除く)
- 2. 退職・廃業したことがあるが、現在は再就職・復業・開業している
- 3. 退職・廃業した。希望はあるが、現在は再就職・復業・開業していない
- 4. 退職・廃業した。特に希望はないため、現在は再就職・復業・開業していない
- 5. その他 ()

ここから全ての方に伺います。

アンケートの宛名である患者さんご本人についてお答えください。

次へ

見本 11.14

問29. 診断されたがんの種類（原発巣）をお答え下さい。（当てはまるものすべてに○。2種類以上の場合は直近のものに○をつけてください。（再発も含む））

- | | | |
|------------------|----------------|------------|
| 1. 乳がん | 2. 大腸(結腸・直腸)がん | 3. 胃がん |
| 4. 肺がん | 5. 肝臓がん | 6. 前立腺がん |
| 7. 子宮がん（頸がん・体がん） | 8. 卵巣がん | 9. 食道がん |
| 10. すい臓がん | 11. 口腔・咽頭・喉頭がん | 12. 甲状腺がん |
| 13. 悪性リンパ腫・白血病 | 14. 骨・軟部腫瘍 | 15. 脳腫瘍 |
| 16. 膀胱がん | 17. 精巣腫瘍 | 18. 原発不明がん |
| 19. その他（
） | | |

問30. 診断された時のがんの進行度（ステージ）をお答えください。複数回がんにかかったことがある場合、直近に診断されたものについてお答え下さい。（○は1つ）

1. 0期 2. I期 3. II期 4. III期 5. IV期 9. わからない

問31. 現在のがんの治療（緩和ケアも含む）の状況についてお答えください。（○は1つ）

1. 入院治療中である
2. 通院治療中である
3. 治療は終了した/治療をしていないが経過観察のため定期的に通院している
4. 定期的な通院はしていない
5. その他（
）

問32～34は、ご記入いただいている方がアンケートの宛名の方ではなくても
ご記入いただいている方ご自身についてお答えください。

問32. 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思いますか？（○は1つ）

1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない 5. そう思わない 9. わからない

問33. 「臨床試験」とは何か知っていますか？（○は1つ）

1. よく知っている 2. ある程度知っている
3. 聞いたことはあるが、あまり知らない 4. 聞いたことがない

次へ

見本 11.14

問34. がん相談支援センターについて以下の質問にお答え下さい。

がん相談支援センターは、誰でも無料でがんに関する相談・情報提供をうけられる窓口で、全国のがん診療連携拠点病院に必ず設置されています。病院により、がん診療相談室と呼ばれたり、地域連携室の中に設置されていることがあります。

問34a. がん相談支援センターを知っていますか？（○は1つ）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはないが、知っている |
| 3. 知らない | 9. わからない |

問34b. 【がん相談支援センターを利用したことがあると答えた方はお答えください】

がん相談支援センターを利用して役に立ったと思いましたか？（○は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------|
| 1. とても役に立った | 2. やや役に立った | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり役に立たなかった | 5. まったく役に立たなかった | 9. わからない |

アンケートの宛名の患者さん以外の代理の方がご記入の場合

ここで終了です。ご協力ありがとうございました。

患者さん本人がご記入の場合は続けてください。

問35. あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか？ (○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

問36. あなたが医療機関で診断や治療を受ける中、患者として尊重されたと思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

問37. あなたはがんと診断されてから、家族から不必要に気を使われていると感じますか？（○は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. よく感じる | 2. ときどき感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じたことはない | 5. まったく感じたことはない | 9. 該当しない/わからない |

次へ

見本 11.14

問38. あなたはがんと診断されてから、家族以外の周囲の人（友人、近所の人、職場関係者など）から不必要に気を使われていると感じますか？（○は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. よく感じる | 2. ときどき感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じたことはない | 5. まったく感じたことはない | 9. 該当しない/わからない |

問39. あなたは、周囲（家族、友人、近所の人、職場関係者など）の人からがんに対する偏見を感じますか？（○は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. よく感じる | 2. ときどき感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じたことはない | 5. まったく感じたことはない | 9. 該当しない/わからない |

問40. あなたは現在、がんになったことで、ご家族に負担をかけていると感じますか？（○は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. よく感じる | 2. ときどき感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じたことはない | 5. まったく感じたことはない | 9. 該当しない/わからない |

問41. 一般的にみて、がん患者の家族の悩みや負担をやわらげてくれる支援・サービス・場所があると思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|-----------------|----------------------|----------------|
| 1. 十分あると思う | 2. 十分ではないが、ある程度あると思う | 3. どちらともいえない |
| 3. どちらともいえない | 4. やや不足していると思う | 9. 該当しない/わからない |
| 5. 非常に不足していると思う | 9. 該当しない/わからない | |

問42. あなたはこれまで受けた治療に納得していますか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 納得している | 2. やや納得している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり納得していない | 5. 納得していない | 9. わからない |

問43. あなたはこれまで受けた支援に納得していますか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 納得している | 2. やや納得している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり納得していない | 5. 納得していない | 9. わからない |

問44. 現在の心身の状態についてお答えください。

問44a. からだの苦痛がある。（○は1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

次へ

見本 11.14

問44b. 痛みがある。 (○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問44c. 気持ちがつらい。 (○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問45. 現在自分らしい日常生活を送れていると感じていますか？ (○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

コメント欄 < 何かご意見・ご感想がございましたらご記入ください。>

ご協力ありがとうございました。同封の返送用封筒で
平成26年〇〇月〇〇日(〇)までにポストに投函してください。

終了です

がんと診断されたことがない方へ伺います。

問 46~64 お答えください。

<現在通院中の病気について、診療・治療を受ける上でのお考えについてお答えください>

問46. あなたが通院中の病気であてはまるものをお答えください。（複数選択可）

- | | | |
|-------------|---------------|---------------------|
| 1. 高血圧 | 2. 糖尿病 | 3. 脂質異常（高コレステロールなど） |
| 4. 胃、腸の病気 | 5. 甲状腺の病気 | 6. 哮息や呼吸器の病気 |
| 7. 心臓の病気 | 8. 腎臓、前立腺の病気 | 9. 肝臓、胆のうの病気 |
| 10. 脳卒中・脳梗塞 | 11. 精神・神経の病気 | 12. 貧血など血液の病気 |
| 13. 骨・関節の病気 | 14. その他 _____ | |

問47. あなたが受診している病院や診療所の医師、看護師やその他の医療スタッフは、その病気についてあなたが欲しいと思った情報を提供していますか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 1. 十分提供している | 2. ある程度提供している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり提供していない | 5. まったく提供していない | 9. 情報を欲しいと思わない |

問48. あなたは普段欲しいと思った医療情報を得られていますか？情報源は問いません（書籍・インターネットを含む）（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 1. 十分得られている | 2. ある程度得られている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られていない | 5. まったく得られていない | 9. 情報を欲しいと思わない |

問49. あなたが治療を受けている病院・診療所では、診断・治療に関わる医師、看護師、他の医療スタッフは、皆、あなたから見て十分に連携していると思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. よく連携している | 2. ある程度連携している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり連携していない | 5. まったく連携していない | 9. わからない |

問50. あなたは、病気や健康に関する様々な疑問について相談できる場がありますか？（○は1つ）

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. ある | 2. ない | 9. 相談を必要としていない |
|-------|-------|----------------|

次へ

見本 11.14

問51. あなたがこれまで治療を受ける中で、医療スタッフから治療スケジュールの見通しに関する情報は得られましたか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. 十分得られた | 2. ある程度得られた | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり得られなかった | 5. まったく得られなかった | 9. わからない |

問52. あなたは、治療費用の負担が原因で治療を変更・断念したことがありますか？（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問53. 【問52で1（ある）と答えた方のみお答えください】

治療負担の問題が無ければ受けたであろう治療は以下のどれでしょうか？（○は1つ）

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 公的医療保険外の治療（先進医療を含む） | 2. 公的医療保険内の治療 |
| 9. わからない | |

問54. 通院にかかる交通費は、往復でおおよそのくらいの費用ですか？複数の医療機関を受診されている方は、最も長期間受診されている医療機関への交通費について、また自動車やバイクを利用された場合は駐車代を含めた額をお答えください。（○は1つ）

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 0円（徒歩や自転車などのため、交通費はかかっていない） | |
| 2. 1円以上～2000円未満 | 3. 2000円以上～5000円未満 |
| 4. 5000円以上～1万円未満 | 5. 1万円以上～2万円未満 |
| 6. 2万円以上 | 9. わからない |

問55. これまで病気の治療のために、仕事を長期に（連続して3ヶ月以上）休んだことはありますか？
(原因の病気は現在治療中のものでなくとも結構です)（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問56. 何らかの病気の治療で仕事を長期に（連続して3ヶ月以上）休まなければならぬとしたら、あなたの職場や仕事上の関係者は、仕事と治療を両方続けられるような支援または配慮をしてくれると思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

見本 11.14

問57. あなたが医療機関で診断や治療を受ける中、患者として尊重されていると思いますか？ (○は1つ)

1. そう思う

4. あまりそう思わない

2. ややそう思う

5. そう思わない

3. どちらともいえない

9. わからない

問58. あなたは病気が原因で家族から不必要に気を使われていると感じますか？ (○は1つ)

1. よく感じる

4. あまり感じたことはない

2. ときどき感じる

5. まったく感じたことはない

3. どちらともいえない

9. 該当しない/わからない

問59. あなたは、病気が原因で家族以外の周囲の人（友人、近所の人、職場関係者など）から不必要に気を使われることがあると感じますか？ (○は1つ)

1. よく感じる

4. あまり感じたことはない

2. ときどき感じる

5. まったく感じたことはない

3. どちらともいえない

9. 該当しない/わからない

問60. あなたは、周囲の人（家族、友人、近所の人、職場関係者）から病気による偏見を感じますか？ (○は1つ)

1. よく感じる

4. あまり感じたことはない

2. ときどき感じる

5. まったく感じたことはない

3. どちらともいえない

9. 該当しない/わからない

問61. あなたは病気になったことで、ご家族に負担をかけていると感じますか？ (○は1つ)

1. よく感じる

4. あまり感じたことはない

2. ときどき感じる

5. まったく感じたことはない

3. どちらともいえない

9. 該当しない/わからない

問62. 一般の人が受けられる医療は数年前と比べて進歩したと思いますか？ (○は1つ)

1. そう思う

4. あまりそう思わない

2. ややそう思う

5. そう思わない

3. どちらともいえない

9. わからない

問63. あなたはこれまで受けた治療に納得していますか？ (○は1つ)

1. 納得している

4. あまり納得していない

2. やや納得している

5. まったく納得していない

3. どちらともいえない

9. わからない

次へ

見本 11.14

問64. 現在自分らしい日常生活を送れていると感じていますか？（○は1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 9. わからない |

コメント欄 <何かご意見・ご感想がございましたらご記入ください。>

見本 11.14

ご協力ありがとうございました。同封の返送用封筒で
平成26年〇〇月〇〇日（〇）までにポストに投函してください。

終了です

指標に関して新たに現況報告書に追加された項目

A. 医療分野

1: 放射線療法、化学療法、手術療法のさらなる充実(医療の質の均てん化)

分野に関するキーワード: 放射線療法、化学療法、手術療法、手術成績の向上、治療の質、標準的治療、治療機器の整備、地域格差の是正、地域完結型医療体制、計画的集約化、医療安全管理、インフォームドコンセント、セカンドオピニオン、クリティカルパスなど

指標名: 拠点病院で化学療法オーダーを電子化している割合 (化学療法の質と安全)

- 8 場所: 様式4(全般事項) 3病院概要、(11)その他、④診療情報管理の状況、病院情報システムの稼働状況:
様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
>>> 化学療法オーダーは電子化している。
>>> 化学療法の薬剤の過量オーダーの入力チェックがある

指標名: 化学療法レジメンを公開している拠点病院の割合 (がんの治療計画)

- 10b 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
>>> 診療科別に、全てのレジメンをホームページで公開している。

指標名: 化学療法患者にジェネリック医薬品を使う選択肢を提示している拠点病院の割合 (後発医薬品の使用)

- 10c 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、④化学療法の提供体制:
>>> 化学療法の患者にジェネリックの抗がん剤を使用する選択肢を提示することを原則としている。

指標名: 拠点病院における手術・化学療法クリティカルパスのパリアンス分析*実施状況 (クリティカルパス)

- 11b 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、6PDCAサイクルの確保:
様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供:
>>> 手術・化学療法・放射線クリティカルパスに対し、1年に1回以上パリアンス分析を行っている。

指標名: がん治療で生じた安全問題を検討している拠点病院の割合 (医療安全管理)

- 11c 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、6PDCAサイクルの確保:
>>> がん治療で生じた安全上の問題について事例を収集するシステムを設けている。
様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、6PDCAサイクルの確保:
>>> がん治療で生じた安全上の問題についての収集された事例を、院内医療安全管理部門等で検討している。
様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、6PDCAサイクルの確保:
>>> 院内医療安全管理部門等での検討会開催頻度(1年あたり)

2: チーム医療の推進、がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成

分野に関するキーワード: インフォームドコンセント、セカンドオピニオン、キャンサーサポート、多種職チーム医療、医療・歯科連携、臓器別にとらわれない教育体制、専門医などのがん専門医療従事者の不足、がん専門の医療従事者の質など

18 指標名: 納得のいく治療選択ができたがん患者の割合 (インフォームドコンセント)

- 18a 場所: 指標名: 医師以外の職種がインフォームドコンセントに必ず参加する拠点病院の割合 (インフォームドコンセント)
様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供:
設問: >>> がん患者に対するインフォームドコンセントの際、医師以外の職種が必ず参加することが原則となっている。
>>> 上記の原則は、規定、あるいはマニュアルなどで明文化されている。

指標名: 医療従事者にがん告知や余命告知のための研修を実施している(マニュアル等がある)拠点病院の割合

- 18b 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、3研修の実施体制:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、3研修の実施体制:
設問: >>> 医師に対してがん告知や余命告知等を行う際のコミュニケーション研修を1年に最低1回でも実施している。
>>> がん告知や余命告知等を行う際のコミュニケーションに関するマニュアルがある。

指標名: 若年がん患者の妊娠性温存処置ができる(または他施設を紹介している)拠点病院の割合

- 18d 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(3)医療施設、①専門的ながん医療を提供するための治療機器および治療室等の設置:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(3)医療施設、①専門的ながん医療を提供するための治療機器および治療室等の設置:

>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために精子保存を行うことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で精子保存を行った患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために未受精卵子凍結保存を行うことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で未受精卵子凍結保存を行った患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために受精卵(胚)凍結保存を行うことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で受精卵(胚)凍結保存を行った患者の数

設問: >>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために卵巣組織凍結保存を行うことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で卵巣組織凍結保存を行った患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために放射線治療に対する卵巣移動を行なうことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で放射線治療に対する卵巣移動を行なった患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために放射線治療に対する卵巣遮蔽を行なうことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で放射線治療に対する卵巣遮蔽を行なった患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存が必要な患者のために薬物を用いて卵巣を休眠させる事で化学療法から卵巣を保護する治療を行なうことができる。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存目的で薬物を用いて卵巣を休眠させる事で化学療法から卵巣を保護する治療を行なった患者の数
>>> がんの治療に際して妊娠性温存のための処置が必要な患者のために妊娠性温存治療ができる他の施設を紹介している。
>>> がんの治療に際する妊娠性温存のための処置が必要な患者のために妊娠性温存治療ができる他の施設へ紹介した患者の数

指標名: 抗がん剤のミキシングを9割以上薬剤師が担っている拠点病院の割合 (医療安全管理)

- 21a 場所: 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(2)診療従事者、②専門的な知識および技能を有する医師以外の診療従事者の配置:
様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(2)診療従事者、②専門的な知識および技能を有する医師以外の診療従事者の配置:
設問: >>> 週末を含め、抗がん剤の全てのミキシング作業の90%以上を、薬剤師が行っている。

	指標名：転移・再発5大がん患者の化学療法を内科医が担当している拠点病院の割合（外科医の負担軽減、化学療法）	
22	場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(2)診療従事者、①専門的な知識および技能を有する医師の配置: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(2)診療従事者、①専門的な知識および技能を有する医師の配置: 設問： >>> 5大がん(胃・肺・肝・大腸・乳)の転移・再発症例の全身化学療法のうち、8割以上を内科医が主となり担当している。	
	指標名：拠点病院でキャンサーボードで検討された患者の割合（海外の指標：キャンサーボード）	
23	別紙10(キャンサーボード)： 場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 設問： >>> キャンサーボードは多職種、かつ多専門家で構成されている。 >>> 昨年1年間でがんと初めて診断された患者のうち、多職種かつ多専門家で構成されたキャンサーボードで症例検討が行われた割合。	
	指標名：横断的な医療チームによるがん治療サポート体制がある拠点病院の割合（チーム医療）	
24a	様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: >>> 糖尿病の専門チームを整備し、当該糖尿病チームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な血糖コントロールを行っている。 >>> 感染症制御の専門チームを整備し、当該感染症チームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な感染症のコンサルテーションを行っている。 >>> 栄養の専門チームを整備し、当該栄養サポートチームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な栄養管理を提供している。 設問： >>> 歯科口腔ケアの専門チームを整備し、当該歯科口腔ケアチームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な歯科口腔ケアを提供している。 >>> 緩和ケアの専門チームを整備し、当該緩和ケアチームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な緩和ケアを提供している。 >>> 癡瘍の専門チームを整備し、当該癌瘍チームを組織上明確に位置付け、がん患者に対して適切な癌瘍ケアを提供している。	
	指標名：臓器横断的ながん臨床教育制度がある都道府県がん診療連携拠点病院の割合（臓器横断的教育体制）	
25	場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、3研修の実施体制 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、3研修の実施体制 設問： >>> がん患者を診療する3つの診療科以上のローテーションを要する臓器横断的ながん臨床教育制度がある。	
	指標名：がん診療を統括する診療部が設置されている拠点病院の割合（腫瘍センター）	
25a	場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、3研修の実施体制 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、3研修の実施体制 設問： >>> がん診療を統括する診療部(がん診療部、腫瘍センターなど)が設置されている。	
	3：地域の医療・介護サービス提供体制の構築（地域連携パスなど）	
	分野に関するキーワード： 拠点病院の診療実績、地域連携クリティカルパス、切れ目のない在宅医療・介護サービスへの移行、在宅緩和ケア、在宅医療・介護の人材育成、住み慣れた地域、希望する療養生活の場の選択など	
	4：小児がん、希少がん、病理診断、リハビリテーションのさらなる充実	
	分野に関するキーワード： 診療ガイドライン、診断治療法の開発、標準的治療の提供体制、情報の集約と発信、小児がん患者の教育と自立、小児がん拠点病院、病理診断医の不足、質の高い病理診断、がんリハビリテーション、人材育成、データベース構築など	
	指標名：院内学級制度がある施設の割合（小児がん患者の教育と自立）	
39	場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(3)医療施設、②専門的ながん医療を提供するための治療聞き及び治療室等の設置: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(3)医療施設、②専門的ながん医療を提供するための治療聞き及び治療室等の設置: 設問： >>> 院内学級を開催している(院内学級とは、ここでは院内に設置された小・中学特別支援学級、特別支援学校を指す)。	
	指標名：小児がん患者のうちキャンサーボードで検討された患者の割合	
40b	別紙10(キャンサーボード)： 場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: >>> 小児固形腫瘍患者に対するキャンサーボードは多職種、かつ多専門家で構成されている。 設問： >>> 昨年1年間自施設でがんと初めて診断された小児固形腫瘍患者の数。 >>> 昨年1年間自施設でがんと初めて診断された小児固形腫瘍患者で、多職種かつ多専門家で構成されたキャンサーボードで症例検討が行われた件数。	
	指標名：小児がん患者の長期フォローアップ外来を開設している施設の割合	
40c	場所： 様式4(機能別) II. 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 様式4(機能別) VII. 地域がん診療病院の指定要件について、1診療体制、(1)診療機能、①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供: 設問： >>> 小児固形腫瘍患者に対して二次がん、晚期合併症、妊娠性などに対応するため他科との連携がとれた長期フォローアップ外来を開設している。	
	B. 研究技術開発分野	
	1：医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取り組みの強化	
	分野に関するキーワード： ドラッグラグ・デバイスラグ、未承認薬・適応外薬の承認、希少がん・小児がんの治験、先進医療、臨床研究中核病院、医薬品医療機器総合機構(PMDA)、人材育成など	
	2：がん研究の推進	
	分野に関するキーワード： 基礎研究、臨床研究、創薬、新治療・診断法の開発、医療機器開発、バイオバンク、日本人がんゲノム解析、構造研究、公衆衛生研究 予防研究、難治性がん、研究人材の育成など	
	指標名：審査された臨床試験の数（拠点病院）	
14b	別紙49(臨床試験・治験)： 臨床試験・治験：がんに関する臨床試験(治験を除く)のプロトコール件数 場所： 別紙49(臨床試験・治験)： 臨床試験・治験：がんに関する治験の実施状況・プロトコール件数 設問： 様式4(全般事項)： 倫理審査委員会開催頻度 様式4(全般事項)： 治験の審査委員会開催頻度	
	C. 社会分野	
	1：がんに関する相談支援と情報提供のさらなる充実	
	分野に関するキーワード： がん相談支援センター、ピアサポート、がん患者サロン、希少がんの情報提供、地方公共団体・学会・医療機関・患者団体・企業との連携など	
	2：がんの教育・普及啓発活動の推進	
	分野に関するキーワード： こどもの学校でのがん教育、がん予防・がん検診・緩和ケアの普及啓発、がん患者への理解、治験に対する理解、健康と命の大切さ、患者が学べる環境の整備など	
	3：がん患者の就労を含めた社会的な問題の軽減	
	分野に関するキーワード： 社会的問題、就労、復職、継続就労、新規就労、職場の理解、就労に関する情報提供・相談支援体制、経済負担の軽減、治療と職業の両立、採用時の差別など	

がん患者体験調査 施設参加状況(12月8日時点)

(仮回答の施設を含む)

都道府県	参加施設名
1 北海道	独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター
2 北海道	砂川市立病院
3 北海道	北海道大学病院
4 青森県	青森県立中央病院
5 青森県	弘前大学医学部附属病院
6 青森県	十和田市立中央病院
7 岩手県	岩手医科大学附属病院
8 岩手県	岩手県立宮古病院
9 岩手県	岩手県立大船渡病院
10 宮城県	東北大学病院
11 宮城県	宮城県立がんセンター
12 宮城県	大崎市民病院
13 宮城県	石巻赤十字病院
14 秋田県	秋田大学医学部附属病院
15 秋田県	秋田県厚生連平鹿総合病院
16 秋田県	秋田赤十字病院
17 山形県	山形県立中央病院
18 山形県	国立大学法人山形大学医学部附属病院
19 山形県	置賜広域病院組合 公立置賜総合病院
20 福島県	福島県立医科大学附属病院
21 福島県	太田総合病院附属太田西ノ内病院
22 福島県	労働者健康福祉機構 福島労災病院
23 茨城県	茨城県立中央病院
24 茨城県	筑波メディカルセンター病院・茨城県地域がんセンター
25 茨城県	筑波大学附属病院
26 栃木県	栃木県立がんセンター
27 栃木県	済生会宇都宮病院
28 栃木県	自治医科大学附属病院
29 群馬県	国立大学法人群馬大学医学部附属病院
30 群馬県	群馬県立がんセンター
31 群馬県	前橋赤十字病院
32 埼玉県	埼玉県立がんセンター
33 埼玉県	川口市立医療センター
34 埼玉県	さいたま赤十字病院
35 千葉県	独立行政法人国立がん研究センター東病院
36 千葉県	千葉県がんセンター
37 千葉県	国保旭中央病院
38 東京都	都立駒込病院
39 東京都	がん研有明病院
40 東京都	独立行政法人国立がん研究センター中央病院
41 東京都	都立多摩総合医療センター
42 東京都	東京女子医科大学病院
43 神奈川県	神奈川県立がんセンター
44 神奈川県	相模原協同病院
45 神奈川県	昭和大学横浜市北部病院
46 新潟県	新潟県立がんセンター新潟病院
47 新潟県	独立行政法人労働者健康福祉機構新潟労災病院
48 富山県	富山県立中央病院
49 富山県	市立砺波総合病院

50	石川県	金沢大学附属病院
51	石川県	石川県立中央病院
52	石川県	金沢医療センター
53	福井県	福井県立病院
54	福井県	福井県済生会病院
55	山梨県	山梨県立中央病院
56	山梨県	国民健康健康保険 富士吉田市立病院
57	山梨県	山梨大学医学部附属病院
58	長野県	諏訪赤十字病院
59	長野県	伊那中央病院
60	岐阜県	岐阜大学医学部附属病院
61	岐阜県	岐阜市民病院
62	岐阜県	岐阜県立多治見病院
63	静岡県	聖隸福祉事業団 総合病院 聖隸浜松病院
64	静岡県	浜松医科大学医学部附属病院
65	愛知県	愛知県がんセンター中央病院
66	愛知県	豊橋市民病院
67	愛知県	名古屋市立大学病院
68	三重県	三重大学医学部付属病院
69	三重県	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター
70	滋賀県	滋賀県立成人病センター
71	滋賀県	滋賀医科大学医学部附属病院
72	滋賀県	公立甲賀病院
73	京都府	市立福知山市民病院
74	京都府	京都第二赤十字病院
75	大阪府	大阪府立成人病センター
76	大阪府	市立豊中病院
77	大阪府	市立岸和田市民病院
78	兵庫県	兵庫県立がんセンター
79	兵庫県	西脇市立西脇病院
80	兵庫県	神戸大学医学部附属病院
81	奈良県	市立奈良病院
82	奈良県	近畿大学医学部奈良病院
83	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院
84	和歌山県	国立病院機構 南和歌山医療センター
85	和歌山県	日本赤十字社和歌山医療センター
86	鳥取県	鳥取大学医学部附属病院
87	鳥取県	鳥取県立中央病院
88	鳥取県	鳥取市立病院
89	島根県	島根大学医学部附属病院
90	島根県	島根県立中央病院
91	島根県	松江市立病院
92	岡山県	岡山大学病院
93	岡山県	岡山済生会総合病院
94	岡山県	倉敷中央病院
95	広島県	広島赤十字・原爆病院
96	広島県	広島市立安佐市民病院
97	山口県	地方独立行政法人 下関市立市民病院
98	山口県	山口県立総合医療センター
99	徳島県	徳島市民病院
100	香川県	香川大学医学部附属病院
101	香川県	独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院
102	香川県	香川県立中央病院
103	愛媛県	四国がんセンター
104	愛媛県	松山赤十字病院
105	高知県	国立大学法人高知大学医学部附属病院

106	高知県	高知赤十字病院
107	高知県	高知医療センター
108	福岡県	国立病院機構九州がんセンター
109	福岡県	福岡東医療センター
110	福岡県	独立行政法人国立病院機構九州医療センター
111	佐賀県	佐賀大学医学部附属病院
112	佐賀県	唐津赤十字病院
113	佐賀県	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター
114	長崎県	長崎大学病院
115	長崎県	長崎みなとメディカルセンター市民病院
116	長崎県	日本赤十字社長崎原爆病院
117	熊本県	済生会熊本病院
118	熊本県	熊本市立熊本市民病院
119	大分県	中津市立中津市民病院
120	大分県	大分市医師会立 アルメイダ病院
121	宮崎県	宮崎大学医学部附属病院
122	宮崎県	宮崎県立宮崎病院
123	宮崎県	国立病院機構 都城病院
124	鹿児島県	独立行政法人国立病院機構南九州病院
125	鹿児島県	独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター
126	沖縄県	国立大学法人琉球大学医学部附属病院
127	沖縄県	沖縄県立中部病院
128	沖縄県	那覇市立病院

